

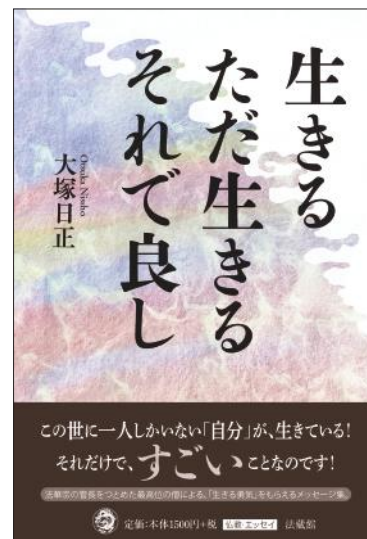
生きるただ生きる それで良し

おつかにつしろう

大塚日正著

▼46判・上製カバ！240頁・定価一、六五〇円

2025年10月刊行



この世に一人しかいない「自分」が、生きている。
それだけで、すごいことなのです！
法華宗の管長をつとめた最高位の僧による、
「生きる勇気」をもらえるメッセージ集。

【目次】

はじめに

第一章 生きるということ

ただ、生きる(1)／ただ、生きる(2)／役割／与える(1)／与える(2)／与える(3)／懺悔／天上天下 唯我独尊／沙門果経／理性と本能／善(1)／善(2)／今日の日を……／真の生き方／有るものを活かそう／調えし己／諦めない／人生の岩／他のために

第二章 老いるということ

老い／人生の四季

第三章 病むということ

ありがとう／「ありがとう」は当たり前ではない／笑い／人類とウイルス

第四章 死ぬということ

人生の書物／ぼくの心に……／臨終の心得(1)／臨終の心得(2)／臨終の心得(3)／臨終の心得(4)／臨終の心得(5)

あとがき

【著者略歴】

大塚日正 (おつかにつしろう)

昭和四年(一九三九)七月二日、東京都に生まれる。
昭和九年(一九五四)二月、出家得度し、法華宗(本門流)の僧侶となる。僧名「正信」。
昭和三十七年(一九六二)三月、早稲田大学法学部卒業。その後、法華宗興隆学院に学ぶ。
昭和四十九年(一九七四)六月、法華宗「獅子吼会」会長・導師に就任。僧名「現楠」と改称。
平成三年(二〇〇二)四月、大本山「鷲山寺」第九世貫首に就任。
平成五年(二〇〇三)八月、法華宗第二五代管長に就任。
平成八年(二〇〇六)三月、大本山「鷲山寺」貫首に再就任。
平成一〇年(二〇〇八)八月、法華宗第二九代管長再就任。
平成三年(二〇二二)四月、大本山「鷲山寺」貫首退任。
著書『役に立たない命なぞない』『何が大事か日本人』『雖有つて有り難い』『心に悔いなく 顔に嬉笑あり』『死ねない時代』『生きるとは』『再生』他

注文書	
(書店印)	
様	冊
ご担当	
法蔵館	定価 一、六五〇円
大塚日正著	生きるただ生きる それで良し
ISBN: 978-4-8318-5739-2 C0015	
お住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

法華宗・エッセイ